

Ocean's Fukuoka

公益財団法人
福岡観光コンベンションビューロー (FCVB)
機関誌

オーシャンズ・フクオカ



- 02 - 03 | 世界の地球科学研究者が福岡に集結 - AOGS 開催が示す都市の誇り -
- 04 | Focus : 事例から見る MICE の価値
- 05 | 「福岡グローバル MICE スクール 2026」が開講しました！
パワーアップした「F アカプロジェクト」が始動します！
ふくおか MICE 向け「食事会場ガイド」「記念品ガイド」を発行しました
- 06 | TOPICS : 今年 10 月、鴻臚館「北館東門」が復元されます！
福岡市観光案内ボランティアが 35 周年を迎えました！
手ぶら観光の実証実験を実施しました！
- 07 | MARKETING REPORT
- 08 | DMO GATEWAY 高輪・品川と「パートナーシップ協定」締結
コンベンションカレンダー





世界の地球科学研究者が 福岡に集結

—AOGS 開催が示す都市の誇り—

2026年8月2日(日)から7日(金)まで福岡市内において、地球科学分野を代表する国際学術会議AOGS2026が開催されます。

コロナ禍以降、福岡では最大規模の国際会議となる見込みで、国際MICE都市福岡としての魅力や受入環境を世界へ発信する絶好の機会となります。

世界各国・地域から研究者や専門家が集うことで、学術交流に加え、観光・経済・教育など幅広い分野への波及効果も期待されています。

1. AOGS2026 とは

アジア・オセアニアを代表する国際学術会議

「アジア・オセアニア地球科学学会年次総会(AOGS2026)」は、AOGS(Asia Oceania Geosciences Society)が主催する地球科学分野におけるアジア・オセアニア地域最大級の国際学術会議です。

約50の国・地域から研究者・専門家が参加し、気候変動、自然災害、海洋、宇宙、環境問題など、地球規模の課題について議論が行われます。参加者数は約4,000名、その内、海外からの参加者は約3,000名、想定セッション数は約400にのぼり、大規模な国際学術交流の場となります。

本会議は、大気科学、海洋科学、固体地球科学、惑星科学など8つの専門分野で構成されており、分野を横断した学術交流が行われることも大きな特徴です。

日本開催は2014年の札幌大会以来12年ぶり2回目となります。

AOGSを構成する8つの専門分野



大気科学
(AS)



海洋科学
(OS)



固体地球科学
(SE)



惑星科学
(PS)



生物地球科学
(BG)



水文学
(HS)



太陽地球科学
(ST)



学際地球科学
(IG)

会議開催概要

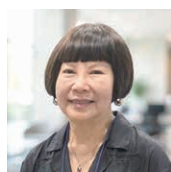
【会議名】アジア・オセアニア地球科学学会年次総会(AOGS2026)
【会 期】2026年8月2日(日)～7日(金)
【会 場】福岡国際会議場、マリンメッセ福岡B館
【主 催】AOGS(Asia Oceania Geosciences Society)

2. 主催者からのコメント



【主催者】
AOGS 会長
JAXA 宇宙科学研究所
教授
佐藤 毅彦

魅力的な文化とうまかもん、至便な交通アクセスを誇る福岡市。12年ぶりのAOGS日本開催地にふさわしく、多くの参加者を集めましょう。充実した教育研究環境を有することも、大規模な国際学会を支える強力な背景として安心できます。参加者各々がたくさんの思い出を福岡でつくり、持ち帰ってくれるものと期待しています。



AOGS コアPCO
Meeting Matters International
マネージングディレクター
Chen Hoon Khoo

AOGS2026は学術交流の促進に加え、地域との連携強化をもたらすでしょう。福岡の文化、おもてなしの心、そして交通の便の良さが、参加者の体験をより豊かなものにしてくれるものと思います。シンガポールを拠点とするPCOとして、20回以上のAOGS運営経験を生かし、ここ福岡でも高品質な会議を実現します。

3. なぜ福岡が選ばれたのか

都市としての強み

✈ アクセスの良さ



空港から市中心部への移動で地下鉄で約5～10分。国内外からのアクセスが非常に便利です。

🏙 コンパクトシティ



会場・宿泊施設・観光地が近接しており、移動の負担が少ない快適な都市環境です。

👥 充実した支援体制



大学・研究機関・行政・民間が連携し、受入体制や支援環境が整っています。

🌐 国際会議の実績



これまで数多くの国際会議を成功裏に開催してきた実績があり、高い信頼があります。

4 福岡開催決定までのストーリー

信頼の積み重ねが、開催決定へ

国際会議の誘致は、一度の提案で実現するものではありません。主催者との継続的な対話や現地視察への対応など、長年にわたる信頼関係の構築が重要となります。

AOGS2026の福岡開催も、その積み重ねの成果です。実は福岡は過去にも誘致に挑戦しましたが、当時は開催地に選ばれませんでした。しかし、その経験を糧に誘致戦略を見直し、関係機関との連携を強化しながら、再び誘致活動に取り組みました。

再挑戦にあたっては、FCVB、日本政府観光局（JNTO）、宇宙航空研究開発機構（JAXA）、福岡コンベンションセンターをはじめとする関係機関が一体となり、学術・行政・観光分野の強みを結集。アクセスに優れた会場レイアウトの提案や、国際本部関係者の招聘、現地視察の受入れなどを通じて、福岡ならではの開催環境を丁寧にアピールしました。

また、開催時の運営支援体制を福岡市とともに具体的に示すとともに、桜島など九州の魅力を活かしたエクスカースション、高校生によるポスターセッションなど、学術交流だけでなく地域とのつながりや次世代育成につながる企画も提案。こうした総合的な取り組みが高く評価され、2026年の開催地として福岡が選ばれました。

この一連の誘致活動は、単に会議を招致するだけでなく、関係者との信頼関係を長年にわたって築き続けたことが実を結んだ事例でもあります。その成果は、2025年度日本政府観光局（JNTO）「国際会議誘致・開催貢献賞（国際会議誘致の部）」の受賞にもつながりました。

FCVBでは、今後も関係機関との連携を深めながら、福岡ならではの強みを活かした誘致活動を継続し、新たな国際交流と学術交流の創出に取り組んでまいります。



福岡観光
コンベンションビューロー
(FCVB) 担当者
中上 朗子

2019年からAOGS2026の誘致に携わってきた者として、いよいよ福岡で開催の日を迎えられることを大変感慨深く感じています。地元のサプライヤーの皆様とともに、参加者の皆様に会議の成果はもちろん、滞在を通じて福岡の魅力も存分に楽しんでいただけるよう準備を重ねてまいりました。AOGS2026は、コロナ禍後の福岡における最大級の国際会議となります。この貴重な経験を、今後のさらなる大規模国際会議の誘致・開催につなげていきたいと考えています。

8月に福岡で皆様をお迎えできることを心より楽しみにしています。

5 開催に向けた期待感

世界中から地球科学研究者が福岡に集う



市民の 国際理解の向上

多様な文化や価値観に触れることで、地域全体の国際意識向上が期待されます。



地域経済の 活性化

宿泊・飲食・交通など地域への直接的な経済効果が期待されます。



ビジネス機会の 創出

地域企業の海外展開や新たなネットワーク構築につながります。



次世代への 刺激

学生や若手研究者が最先端の研究に触れ、未来への視野を広げる機会となります。



※過去開催写真提供：AOGS

6 世界に選ばれた福岡から、未来へ

国際交流が生み出す次の可能性

AOGS2026の開催は、福岡が国際MICE都市として世界から評価されたことを示す大きな成果です。

近年、福岡市では国際会議やインセンティブ旅行の誘致を積極的に進めており、多様な分野の国際イベントが開催されています。2024年のJNTO国際会議統計では、福岡市の国際会議開催件数は131件となり、都市別で全国第3位を記録しました。今回のAOGS2026も、その取り組みの成果の一つであり、福岡の受入環境や都市としての魅力が国際的に認められた結果といえます。

国際会議は、学術交流や経済効果だけでなく、都市のブランド力向上にも大きく貢献します。世界中から集まった参加者が福岡の魅力を体感し、その経験を各国へ持ち帰ることで、新たな交流やビジネス機会の創出にもつながります。

福岡はコンパクトで利便性の高い都市でありながら、豊かな自然や歴史、食文化を有する魅力的な都市です。FCVBでは、今後も関係機関と連携しながら、福岡の強みを活かした国際会議の誘致・開催支援に取り組み、世界に選ばれる都市づくりを推進してまいります。

事例から見るMICEの価値

Focus

.....
歴史や文化、人とのつながりを活かした
福岡ならではのMICE開催事例から
その魅力や可能性について紹介します

近年、MICEにおいては、単に会議やレセプションを実施するだけでなく、「その地域で開催する意味」や「どのような体験を提供できるか」が重要視されるようになっていきます。そうした中で注目されているのが、開催地の歴史的建造物や文化施設、商店街などを活用する「ユニークベニュー」です。

ユニークベニューとは

ユニークベニューは、地域の文化や歴史、まちの雰囲気を体感できる空間です。参加者にとっては、記憶に残る特別な体験が得られるメリットがあります。同時に、地域にとっては、参加者との交流や施設の有効活用を通じた地域資源の価値向上につながり、「その地域で開催する意味」が生まれます。一般的な会議施設にはない、参加者と開催地の双方にとって価値を創造する場となるのです。

全天候型で大人数の交流会を実現

2026年2月に開催された『第21回世界観光ガイド連盟(WFTGA)総会』では、47か国約560名が一同に会した立食形式の交流パーティが実施されました。

エントランスホールの壁面などを活用した映像演出や、中央階段の踊り場をステージに見立てた「博多祇園山笠」の祝い唄の披露など、福岡の歴史・文化への理解を深める貴重な機会を創出することができました。特に、館内常設展で定点ガイドを行った「福岡市おもてなしサポーター」と参加者とが、福岡市博物館という場で対話し、自然な交流が生まれた点が大きな特徴であり、パーティにとどまらない学びのある体験型プログラムとなりました。

福岡市博物館は、「『ずっと夢見てきたシーンが今ここに』—私たちは施設のユニークベニュー活用は大事だと考えています。国や地域を越えて志を同じくする人々が集う機会に都市の歴史を綴る常設展示を見ていただくことは、歴史を今日的課題に向き合う知恵や勇気につなげることになると信じているからです。」と意義を振り返りました。参加者アンケートでは、90%以上が概ね満足したと回答し、主催者からも「博物館、福岡市、FCVBの協力の下、リーズナブルで満足度の高いパーティを実現できた」と国際イベントの成功に感謝の言葉が届きました。

[当日の様子はこちら](#)



福岡市博物館



写真提供: K-ITG

人の温かさと地域文化がつながる

長い歴史を持つ商店街ならではの雰囲気の中で、公道を活用した開催は、参加者が地域の日常や市民の温かさに触れられる機会となっています。

2023年8月に開催された国際バイオメカニクス学会では、全長約400mの商店街全体を会場とした懇親会に約1,000名が参加しました。主催者からは「夏祭りの雰囲気を味わえる商店街ならではの企画として、参加者から大変好評だった」との声が寄せられています。

川端通商店街では、協力店舗による飲食提供や伝統芸能体験イベントなど、福岡らしさを活かした空間演出が可能です。櫛田神社、はかた伝統工芸館そして博多町家ふるさと館といった近隣施設との連携により、地域の文化体験を提供できる点も魅力の一つとなっています。商店街関係者からは、「国内外からの参加者に商店街を知ってもらえる良い機会になった」といった声も上がっており、MICEを通じた地域PRや交流創出の効果も期待されています。

[当日の様子はこちら](#)



川端通商店街



写真提供: ISB2023

福岡市博物館での知的交流、川端通商店街での地域とのふれあいなど、会場が交流を促進する役割を果たしました。継続的な活用には、参加者・施設側双方にメリットを感じられる運営が重要です。開催地としての丁寧な調整と連携を重ねながら、より価値ある交流の場づくりに、皆さんとともに取り組んでいきたいと思います。

FCVBでは、福岡の観光とMICEの未来を支える人材育成に取り組んでいます

FUKUOKA Global
MICE
School 2026

「福岡グローバルMICEスクール2026」が開講しました!

「福岡グローバルMICEスクール」(以下FGMS)は、2019年度より福岡市とFCVBが共催で毎年開講しているMICE人材育成プログラムです。対象は大学生および専門学校生で、MICEに関する講義の受講や実際の国際会議や展示会等の現場で運営補助業務を体験してもらうことにより、将来のMICE業界を担うグローバル人材の育成を目指しています。今年のFGMSには、11校から133名の申し込みがあり、5月30日(土)にアクロス福岡の国際会議場で開講式を行いました。受講生は、開講式から来年3月の修了式まで約10カ月の間に様々なMICEに関するプログラムを受講し、MICEの知識を深めていきます。開講式に参加した学生は「今回参加してみてMICE業界についての理解が深まり、これからの活動に積極的に参加して自分の成長に繋げていきたいです」と意気込みを語っていました。一人でも多くの学生がMICEに興味を持ち、いずれ業界で活躍してもらえるように全力でサポートしていきます!



パワーアップした「Fアカプロジェクト」が始動します!

Fアカプロジェクトは宿泊・観光業界の人材確保・育成を通じて、地域全体で持続可能な観光産業を目指す取組です。2024年から宿泊・観光業界で働く入社5年前後の若手・中堅層を対象にした「福岡観光みらい創生アカデミー(Fアカ)」を中心に、人材育成や業界横断のネットワーク形成を行ってきました。今年度はその取組に加えて、新たに入社1~3年目を対象とした「プレFアカ」を新設し、若手人材が福岡の観光産業への理解を深め、他社との交流を通じて早い段階で“地域同期”としてのつながりを育むことを目指しています。事業専用サイトやSNS発信では、若手従事者の声や育成事例、経営者のビジョンなども積極的に発信予定です。ぜひこれからの「Fアカプロジェクト」にご期待ください!

専用サイト



Fアカ2期生 成果発表会

観光・MICE業界を取り巻く環境が大きく変化する中、地域や企業の枠を越えた学びや交流の機会は、地域全体の活力向上にもつながっています。参加者同士の交流から新たな連携や取組が生まれることもあり、将来的には福岡グローバルMICEスクールの参加者が社会人となり、Fアカに参加してくれることを期待しています。

MICE開催に役立つ「食事会場ガイド」「記念品ガイド」を新たに制作しました

MICE誘致促進を目的として、この度、ふくおかMICE向け「食事会場ガイド」および「記念品ガイド」を発行しました。「食事会場ガイド」では、大型団体を収容可能な会場を、「記念品ガイド」は名入れ可能なアイテムを紹介しています。

幅広いリクエストに対応できるよう、それぞれ50件ずつ会場／アイテムを紹介しており、日本語・英語・繁体字版を制作しています。今後、国内外でのMICE誘致活動に積極的に活用しています。

こちらよりご参照ください



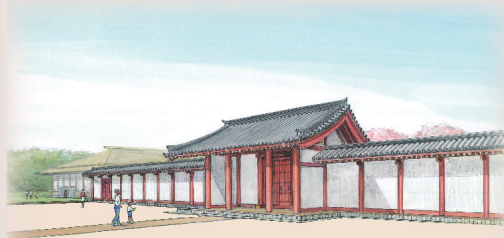


▶ 今年10月、鴻臚館「北館東門（ほっかんひがしもん）」が復元されます！

鴻臚館（こうろかん）は、飛鳥・奈良・平安時代の外交施設で、中国大陸や朝鮮半島からの使節団の迎賓館として、また日本の外交使節である遣唐使や遣新羅使の宿泊所としても使用されていました。歴史に登場した688年以降、対外交渉の窓口として重要な役割を担った鴻臚館でしたが、1047年の放火事件で焼失してしまいました。

同様の施設は京都（平安京）・大阪（難波）にも設けられましたが、遺跡が確認されているのは、福岡（筑紫）の鴻臚館のみです。かつて筑紫館（つくしのむろつみ）と呼ばれた福岡の鴻臚館では、中国の陶磁器や新羅の土器、イスラム圏由来とされるガラス製品などが出土しており、当時の福岡が東アジア海上交流の玄関口だったことを物語っています。

その鴻臚館の一部である「北館東門」が10月に復元・公開される予定です。復元された際は、千年以上前の国際交流の舞台を感じられる新たな歴史スポットの誕生に、ご期待ください。



▶ 福岡市観光案内ボランティアが35周年を迎えました！

まち歩きを通して、ガイドブックだけでは伝わらない福岡市の魅力をご案内している「福岡市観光案内ボランティア」が、今年4月、創立から35周年を迎えました。福岡市観光案内ボランティアは、博多・天神を拠点に、ほぼ毎日約1時間の無料定時ツアーを開催するほか、事前予約制の有料ガイドツアーも行っており、おもてなしの心で福岡の魅力を伝え続けています。

今年度は創立35周年記念企画として、特別企画「唐津街道を歩く!（全三篇）」を開催しております。また、活動のさらなる充実に向けて、今年度も秋頃を目途に、新たなボランティアガイドを募集いたします。どなたでもご応募いただけますので、ぜひご応募ください。詳細は福岡市観光案内ボランティアのサイト、またはFCVBまでお問い合わせください。

[福岡市観光案内ボランティアのサイト](#)



福岡市観光案内ボランティアガイドの皆さん

▶ 手ぶら観光の実証実験を実施しました！

FCVBでは、2026年2月に福岡空港国際線ターミナルの手荷物配送サービス事業者4社等と連携し、「スーツケース問題」の解決に向けた実証事業を実施しました。空港内サイネージや多言語チラシ、LP等により「手ぶら観光」を周知するとともに、利用者アンケートやSNS・口コミ調査を行い、旅行者のニーズや認知経路を検証しました。アンケートでは、利用者の9割以上が韓国からの旅行者であり、既に韓国市場では手荷物配送サービスの認知・利用が一定程度進んでいることが確認されました。また、利用者からはサービスへの高い満足度が示され、「荷物を預けることで手軽に観光できる」ことへのニーズも見えてきました。一方で、台湾・香港、英語圏・中国語圏への訴求には大きな伸びしろがあり、利用につなげるためには空港到着後の案内だけでなく、旅行前のSNSや予約導線等での「タビマエ認知」が重要であるとの仮説も得られました。今後も交通・宿泊・商業施設・配送事業者の皆さまと連携し、旅行者が荷物の負担なく福岡を回遊できる環境づくりを進めていきます。



空港内サイネージ イメージ画像

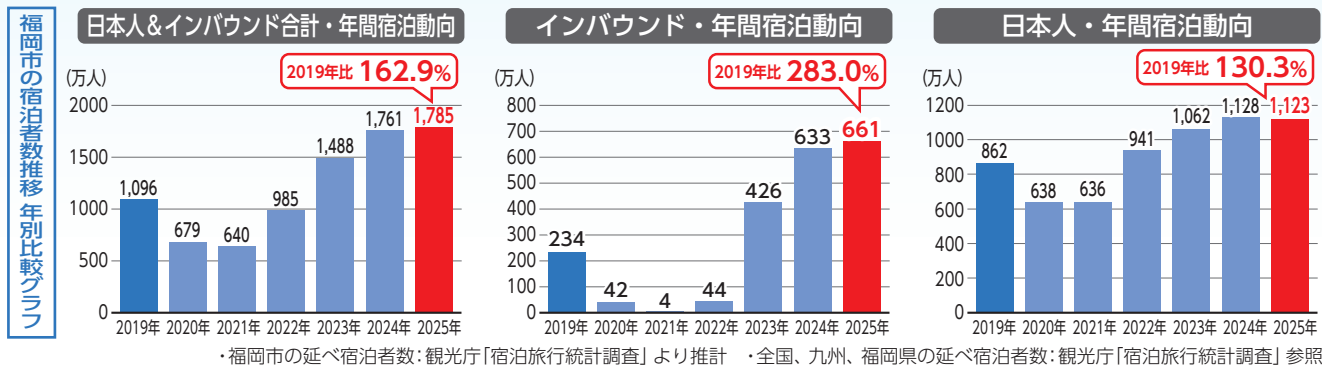
表紙の写真



本年2月に世界観光ガイド連盟総会のネットワーキングパーティが、福岡市博物館で開催されました。博多祇園山笠の映像上映に続き、博多祇園山笠振興会の皆さまによる祝い唄が披露され、最後は参加者全員で行った「博多手一本」の音が博物館内に響き渡りました。（詳細は4頁参照）

インバウンド需要の拡大により、滞在宿泊の拠点としての存在感が向上しています。

今回は、宿泊統計データおよびGPSデータを活用し、コロナ禍前の2019年と2025年を比較することで、観光における福岡市のインバウンド動向や、日本国内における観光デスティネーションとしての立ち位置がどのように変化しているかを整理します。



観光庁「宿泊統計調査」から福岡市の宿泊者数を推計すると、2025年の福岡市内宿泊者数は、国内・インバウンドともに2019年を大きく上回る水準となりました。特にインバウンド需要の回復・拡大が顕著であり、コロナ禍からの回復段階を超え、さらなる成長局面に入っていることがうかがえます。

都道府県別ランキング		
2025年	2019年	増減率
1位 東京都	1位	➡ 120%
2位 大阪府	2位	➡ 158%
3位 京都府	3位	➡ 135%
4位 福岡県	7位	⬆ 256%
5位 北海道	6位	⬆ 150%
6位 神奈川県	4位	⬇ 115%
7位 愛知県	8位	⬆ 144%
8位 千葉県	5位	⬇ 95%
9位 広島県	9位	➡ 141%
10位 兵庫県	11位	⬆ 167%

【2025年】国別宿泊エリアランキング				
韓国	香港	台湾	中国	米国
1 大阪市中央区	1 大阪市中央区	1 東京都台東区	1 大阪市中央区	1 東京都新宿区
2 福岡市博多区	2 福岡市博多区	2 大阪市中央区	2 大阪市北区	2 大阪市中央区
3 東京都新宿区	3 東京都台東区	3 福岡市博多区	3 京都市下京区	3 東京都台東区
4 東京都台東区	4 東京都新宿区	4 東京都墨田区	4 京都市中京区	4 東京都港区
5 札幌市中央区	5 東京都豊島区	5 東京都新宿区	5 福岡市博多区	5 東京都中央区
6 東京都中央区	13 福岡市中央区	6 京都市下京区	6 東京都台東区	24 福岡市博多区

【2019年】国別宿泊エリアランキング				
韓国	香港	台湾	中国	米国
1 大阪市中央区	1 大阪市中央区	1 東京都台東区	1 大阪市中央区	1 東京都新宿区
2 東京都新宿区	2 東京都新宿区	2 大阪市中央区	2 東京都中央区	2 東京都中央区
3 東京都中央区	3 東京都台東区	3 東京都墨田区	3 東京都新宿区	3 京都市東山区
4 東京都台東区	4 福岡市博多区	4 東京都新宿区	4 東京都台東区	4 大阪市中央区
5 福岡市博多区	5 東京都中央区	5 東京都中央区	5 京都市下京区	5 東京都港区
20 福岡市中央区	6 東京都豊島区	7 福岡市博多区	15 福岡市博多区	29 福岡市博多区

データ提供:株式会社データワイズ

GPSデータの人流分析ツールを活用し、インバウンド宿泊先を分析したところ、2025年の福岡県の宿泊者数は都道府県別で東京・大阪・京都に次ぐ全国4位となり、2019年と比較しても高い成長を示しました。

また、国別の宿泊エリアをランキング形式で可視化したところ、韓国・香港・台湾・中国・米国の各市場において福岡市博多区の順位が上昇しており、特にアジア市場を中心に宿泊地としての存在感が高まっていることが確認されました。米国市場においても、2019年の29位から2025年は24位へ順位が上昇しており、博多区が日本の訪問地として徐々に認知されつつあることがうかがえます。

さらに、市町村別に見ると、博多区は全国5位、中央区は21位となる一方で、その他の福岡市のエリアは100位以下となっていました。東京や大阪では複数のエリアが上位にランクインしているのに対し、福岡では宿泊需要が博多区に集中していることが特徴として表れています。

また、FCVBが毎年実施している観光客向け対面アンケートにおいても、インバウンド回答者の約5割が博多区を訪問エリアとして選択しており、キャナルシティ博多や博多旧市街地などを訪問していることがわかります。

以上のことから、福岡市ではインバウンド需要の拡大を背景に、宿泊・観光都市としての魅力や認知が向上していることが確認できました。中でも博多区は、交通結節点としての機能に加え、観光・商業エリアとしての存在感も高まっており、多くの外国人旅行者に選ばれるエリアとなっています。

今後は、増加するインバウンド需要をさらなる市内周遊へつなげるため、エリア間回遊の促進や滞在型コンテンツの充実が重要になると考えられます。FCVBでは、今後も宿泊統計やGPSデータ等を活用しながら、インバウンド市場の変化を継続的に分析し、戦略的な情報発信や誘客施策へつなげてまいります。

「DMO GATEWAY高輪・品川」とパートナーシップ協定締結

3月13日、当財団は、「DMO GATEWAY 高輪・品川」とMICE誘致における国際競争力の向上に向けてパートナーシップ協定を締結しました。

本協定により、MICE都市・福岡と羽田至近の次世代型MICEエリアである高輪・品川エリアが連携し、コンテンツ開発、福岡・東京の共同によるプロモーション、MICE誘致、MICE人材の育成等を通じて、日本のMICE国際競争力の向上を目指します。

プレスリリース記事



●コンベンションカレンダー

8月▶12月

	開始	終了	大会・会議の名称	参加地区	参加人数	開催会場	事務局・問合せ先	☎/連絡先
大会・会議	8月2日	8月7日	第23回アジア・オセアニア地球科学学会年会 (AOGS2026)	国際	4,000	福岡国際会議場 マリンメッセ福岡B館	AOGS Secretariat	https://www.asiaoceania.org/AOGS2026
	9月14日	9月16日	第45回日本糖質学会年会	全国	600	パピヨン24ガスホール	第45回 日本糖質学会年会事務局 (九州大学大学院 農学研究院 生命機能科学部門 海洋資源化学分野)	092-802-4706
	9月15日	9月17日	日本応用数理学会 2026年度年会	全国	600	福岡国際会議場	日本応用数理学会 2026年度年会 実行委員会	annual2026@ ml.jsiam.org
	9月24日	9月27日	The International College of Psychosomatic Medicine 28th World Congress (ICPM2026) 第67回日本心身医学会総会ならびに学術講演会	国際	1,000	福岡国際会議場	主催事務局:九州大学大学院医学研究院 心身医学 運営事務局:(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	10月1日	10月3日	第67回日本児童青年精神医学会総会	全国	1,000	福岡国際会議場	主催事務局:九州大学病院 子どものこころの診療部 運営事務局:(株)メッド	092-432-2533
	10月5日	10月9日	The 8th International Workshop on Compound Nuclear Reactions and Related Topics 2026 (CNR*26)	国際	100	アクロス福岡	九州大学 理学研究院	cnr26@ googlegroups.com
	10月8日	10月13日	第36回国際病理アカデミー会議(IAP2026) 第72回日本病理学会 秋期特別総会	国際	2,000	福岡国際会議場 福岡サンパレス	主催事務局:九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学 運営事務局:(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	10月10日	10月12日	第18回生体医学工学国際会議 (BMEiCON2026)	国際	300	福岡工業大学	福岡工業大学 工学部 生命環境化学科 赤木研究室	092-606-3779
	10月15日	10月17日	第66回日本先天代謝異常学会学術集会 第21回アジア先天代謝異常症シンポジウム	全国	600	福岡国際会議場	主催事務局:久留米大学 医学部 小児科学講座 運営事務局:(株)インターグループ	06-6372-3052
	10月19日	10月21日	第15回アジア太平洋都市サミット	国際	500	ヒルトン福岡シーホーク	第15回アジア太平洋都市サミット事務局 (福岡市 総務企画局 国際政策課)	092-711-4028
	10月22日	10月23日	第62回日本赤十字社医学会総会	全国	2,000	福岡国際会議場 福岡サンパレス	主催事務局:福岡赤十字病院 運営事務局:(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	10月25日	10月28日	2026 IEEE Asia Pacific Conference on Circuits and Systems (APCCAS 2026)	国際	300	アクロス福岡	APCCAS 2026 Secretariat	secretariat@ apccas2026.org
	10月29日	10月30日	第51回日本足の外科学会学術集会	全国	1,000	福岡国際会議場	主催事務局:福岡大学 医学部 整形外科教室 運営事務局:(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	11月2日	11月4日	2026 Asian Conference on Nanoscience and Nanotechnology (AsiaNANO 2026)	国際	300	福岡国際会議場	AsiaNANO2026 Secretariat	—
	11月4日	11月6日	2026 2nd International Conference on Robotics, Engineering, Science, and Technology (RESTCON2026)	国際	100	福岡国際会議場	RESTCON2026事務局 九州工業大学 産学イノベーションセンター 国際戦略室	093-884-3052
	11月8日	11月11日	2026 Asia-Pacific Microwave Conference (APMC 2026)	国際	650	福岡国際会議場	Prof. Kenjiro Nishikawa Chair, Steering Committee	secretariat@ apmc2026.org
	11月10日	11月13日	第39回マイクロプロセス・ナノテクノロジー国際会議 (MNC 2026)	国際	580	ホテルニューオータニ博多	運営事務局:(有)セクレタリアート	03-3420-1800
	11月19日	11月20日	第34回日本慢性期医療学会 第14回慢性期リハビリテーション学会 第7回アジア慢性期医療学会	全国	2,000	福岡国際会議場	運営事務局:学会サービス	03-3496-6950
	11月22日	11月27日	国際岩の力学学会2026年国際シンポジウム 第14回アジア岩の力学シンポジウム	国際	650	福岡国際会議場	ARMS14事務局	arms14.secretariat@ rocknet-japan.org
	12月2日	12月7日	第14回アジア・プロボノ会議&司法への アクセス交流会	国際	500	福岡国際会議場 西南学院大学	APBC&A2JX 国際・国内組織委員会	APBC-Secretariat@ asiapbc.org
展示会・イベント	12月9日	12月11日	第5回日本抗体学会学術大会	全国	1,100	福岡国際会議場	鹿児島大学 理学部 理学科 化学プログラム 生化学分野 伊東研究室	099-285-8110
	12月13日	12月13日	第58回九州人工透析研究会総会	九州	1,800	福岡国際会議場	主催事務局:福岡大学 医学部 腎臓・膠原病内科学 運営事務局:(株)コングレ九州支社	092-718-3531
	9月30日	10月1日	第3回[九州] 半導体産業展 第1回[九州] 次世代エネルギー展	全国	14,000	マリンメッセ福岡 A館・B館	運営事務局:(株)イベント	03-6812-9422
	10月6日	10月7日	Food EXPO Kyushu 2026	国際	5,000	福岡国際センター	運営事務局:(株)JTB福岡支店	050-3310-8051
	10月14日	10月16日	モノづくりフェア2026	全国	25,000	マリンメッセ福岡A館・B館	日刊工業新聞社 西部イベント事業部	092-271-5715
	10月20日	10月23日	DXPO福岡'26	全国	5,600	マリンメッセ福岡A館	グティックス(株)	03-6809-4451
	10月28日	10月29日	第8回九州・沖縄 宿泊外食産業展 第2回アジア食品輸出展	国際	6,000	マリンメッセ福岡B館	一般社団法人 日本能率協会 (JMA)	03-3434-3453
	11月18日	11月19日	FOOD STYLE JAPAN 2026 <九州>	全国	17,000	マリンメッセ福岡A館・B館	運営事務局:(株)イベント	03-6812-9423
	12月2日	12月4日	第4回ものづくりワールド[福岡]	全国	12,000	マリンメッセ福岡A館・B館	RX Japan 合同会社	03-6739-4106

※上記内容は、6月上旬の情報です。内容が変更になる場合があります。※賛助会員の方は、上記記載以外および12月以降のスケジュールも当財団のホームページで閲覧いただけます。

新賛助会員様ご紹介

新たにご入会いただきました。(順不同・敬称略)

(株) グスク

〒810-0003 福岡市中央区春吉 3丁目 26-19

株式会社グスクは2030年までに福岡市内で1,000室の宿泊施設の運営を目指しています。

BELLS MUSIC ちんどん鈴乃家

〒811-1353 福岡市南区柏原 1-10-18 ☎090-3412-8989

笑顔をつなぐちんどん屋“博多の福娘”こと、ちんどん鈴乃家です。伝統を大切に、華やかな衣装と賑やかな音色で街や祭りを彩ります。式典やパレード、展示会など多彩な演出で「賑わい」と「福」をお届けし、福岡の魅力を国内外に楽しく発信します。

ジエール (株)

〒812-0031 福岡市博多区沖浜町 12-1 博多港センタービル 4F

韓国観光客向けの集客支援を専門に、現地視点の情報設計と発信支援を通じて地域観光のインバウンド強化に貢献します。

有限会社よし田 割烹よし田

〒810-0001 福岡市中央区天神 1丁目 14-14 ☎092-721-0171

1963年創業、割烹よし田でございます。のれんを掲げたその日から、地のものに料理人が腕をふるい福岡のご馳走をおつくりしています。これまでもこれからも受け継いでいく、割烹の味。心ゆくまでお楽しみください。

日本文化体験空間 博多福籠

〒812-0043 福岡市博多区堅粕 3-10-1 博多福籠 ☎080-3257-8808

海外ゲスト様を対象に日本文化に触れて頂く体験サービスを提供しております。体験内容は、和太鼓、茶道、餅つきです。和太鼓パフォーマンスや文化体験に関しまして出張サービスも対応しております。

(株) YouTopia

〒810-0041 福岡市中央区大名 2丁目 7-27 シティ 18 天神ビル 7F ☎090-2857-9278

福岡市内を中心に、観光や旅行、スタートアップ支援、マーケティング、まちづくり等、地域を活性化様々な活動を行っています。

ランスタッド (株)

〒810-0001 福岡市中央区天神 1丁目 6-8 天神ツインビル 9F ☎050-1745-5871

1960年にオランダで設立された、人材サービス世界大手のランスタッド。世界39カ国・地域に約4,500拠点を展開し、従業員約4万1千人、売上高241億ユーロを誇ります。圧倒的な規模と実績を持つ、業界のグローバルリーディングカンパニー。

福岡プリンスホテル ももち浜

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 2-3-23 ☎092-400-1806

2026年3月17日グランドオープン。福岡タワーなどの福岡のシンボルが集まるシーサイドに位置し、全室オーシャンビューで博多湾の絶景を満喫。レストランやカフェ、クラブラウンジ、ジム等を備え、プリンスホテルのおもてなしで新たな感動を提供します。

(株) 葉隠

〒816-0081 福岡市博多区井相田 2-2-18 ☎092-513-5511

福岡の地で35年…お弁当を提供させて頂いております。美味しいリーズナブルな日替わり弁当、仕出し弁当、オードブルを(会議・イベント・ロケ弁・法事・お祝いなど)お届けいたします。ご予算、ご希望に合わせて注文OK、遠慮なくご相談ください。

(株) リミントレーディング

〒810-0063 福岡市中央区唐人町 2-9-22 リリーハウス ☎092-285-4678

福岡市内で「都市型の別荘」をコンセプトにしたホテル運営を行っています。暮らすように滞在できる上質なプライベート空間を提供し、福岡を訪れる皆様に新しい滞在体験と、より豊かな観光の時間をお届けいたします。

(株) バッハベルク

〒814-0015 福岡市早良区室見 4-2-24 MH MUROMI ビル2F ☎092-852-2525

番組、企業PR映像、テレビショッピング等、動画制作のプロフェッショナル集団。設立29年。売れる映像ロジックを、次のステージへ。イベント、販促ソリューションの企画、提案も。

(株) 三井住友トラスト基礎研究所

〒105-8574 東京都港区芝 3-33-1 三井住友信託銀行芝ビル 11F ☎03-5427-3350

当社は、不動産市場、不動産金融市場等に強みを持つリサーチ&コンサルティング機関です。不動産市場について、資産、賃貸、資本の各市場から先見的分析を行い、取得・運用等に関わるソリューションを提供します。

(株) ナオブランド 恋寿華堂カフェ工房

〒802-0061 北九州市小倉北区三郎丸 1-8-15 ☎093-600-2070

日本遺産シュガーロード長崎街道終点の北九州市にて和洋菓子金平糖など卸、小売するかわいいオシャレな菓子メーカー恋寿華堂 日本の何処にもない珍しい(うなぎ、焼きそば、薔薇、ピーツなど)金平糖もプロデュースしてオーダー承ります。

(株) HarmoniK

〒810-0001 福岡市中央区天神 2-5-28-6F the company 内 ☎080-5681-8756

国内外の焼酎の裾野を広げることを目的に、各種イベント(焼酎女子会、岩田屋さんでの講座など)講演(「焼酎、黒瀬杜氏の歴史」、「焼酎と地域の食文化」など)、試飲会、インバウンド向けツアー企画などを行っています。

タバルメシ

〒810-0011 福岡市中央区高砂 2-17-9 プルメリア高砂 501 ☎080-5763-1355

ザ・リッツ・カールトン大阪出身のシェフが手がける、味わい深く華やかなケータリング。福岡の旬食材を中心に、素材の魅力を丁寧に引き出し、シンプルながらも上質さが際立つ“記憶に残る一皿”が特徴です。

(株) インクワイアリー

〒814-0003 福岡市早良区城西 2丁目 13-41 階 ☎092-401-9045

株式会社インクワイアリーは、支える・頼れる・任せられる存在として、顧客・ユーザー・専門家の視点を掛け合わせ、EC制作・運用から商品企画、LP制作まで一貫して支援し、成果を生み出す戦略と実行力で事業成長に伴走するクリエイティブ企業です。

JAPAN リース (株)

〒806-0031 北九州市八幡西区熊西 2-7-10 ☎093-616-6162

究極の「わらび餅」いまだかつてないほどに柔らかく仕上げた最高にとろとの食感と、こだわりの厳選素材をふんだんに使用した上品で豊かな味わい。京都の和菓子職人が愛情込めた手作りだからなせる極上の一品をぜひお楽しみください。

C's ケータリングサービス (株)

〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町 3-2 ☎06-6777-8636

学会・国際会議を中心に、飲食に関わるケータリングサービスをトータルでご提供しております。コーヒープレイクや控室飲食、お弁当、ビュッフェ形式のレセプションまでご予算に応じた柔軟なご提案が可能であり安心してお任せいただけます。

(株) Trip.com International Travel Japan

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-4-17 第6岡部ビル 2F ☎092-292-7233

Trip.comは海外39カ国以上をつなぐグローバルOTAとして、福岡の観光・MICE関連事業者の皆様と連携し、インバウンド旅行者の誘致・送客拡大に取り組んでまいります。

ニュータイムズ (株)

〒810-0072 福岡市中央区長浜 2丁目 3-35 ドエル長浜 701号 ☎092-292-0758

福岡を拠点に、国際会議・音楽フェス・広告映像制作等を展開。第三種旅行業を活かし、観光分野を含む総合エンターテインメント事業を提供。

パーソルエクセル HR パートナース (株)

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 アクロス福岡 4階 ☎092-737-1604

パーソルエクセルHRパートナーズは、1989年パナソニック株式会社100%出資の人材派遣会社として設立されました。以来、多様化するお客さまの人材ニーズに対し、派遣・紹介予定派遣・人材紹介・アウトソーシングといったサービスを提供しております。

(株) 花キク

〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲 5丁目 1-23 花キクビル ☎092-271-2220

創業1885年、九州最古の花屋です。生きている花々が織りなす一瞬の美しさを大切に、一つひとつの想いを花に託してお届けいたします。花束やアレンジメント・蘭鉢・観葉植物・会場装飾・定期装花など、ご希望に寄り添い、心を込めてご提案いたします。



賛助会員制度のご紹介

賛助会員は、FCVBの事業を支援・援助する個人・団体です。

賛助会費は国内外の観光客、コンベンション誘致などの経費に充てさせていただきます。



賛助会員特典

FCVBホームページの
賛助会員PRコーナー
で告知が可能

コンベンション
主催者・参加者への
優先的紹介

FCVB機関紙
「オーシャンズ・フクオカ」
送付

「コンベンション
スケジュール」提供

開催予定の大会・学会の
名称、会期、事務局等を掲載

賛助会員交流会
ご招待

各種
パンフレットへの
優先的掲載・提供

FCVBの
事業に参加する
チャンス

FCVB主催
国内外視察団への
参加

FCVB主催の
講演会・セミナーに
ご案内



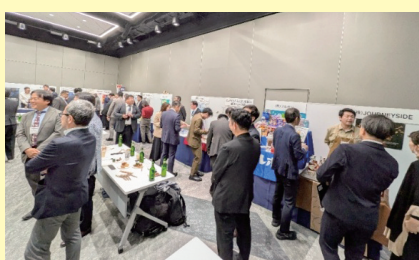
賛助会員交流会2025の様子をご紹介します！

昨年度の賛助会員交流会では、「これまでの天神10年、これからの天神10年」や「福岡市の観光・MICEのチャレンジ」をテーマにした講演会、企業PRブースの設置等を行いました。

今年度も賛助会員交流会の実施を予定しておりますので、賛助会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。



講演会



PRブース

賛助会員の
申し込み
フォームは
こちらで
ございます



問合せ先：

☎092 (733) 5050

会費 年間1口2万円から

皆様のご入会をお待ちしております